北海道旭川聾学校（令和８年１１月１８日作成）

幼稚部 すもう大会



本日、幼稚部では相撲大会を行いました。トーナメントで優勝したのは「富士のココ関」（女子）でした。３歳児は、本番ではなかなか参加できなかったお子さんや、先生やお父さんにべったりのお子さんもいましたが元気に参加できました。４歳児は体も大きく力があり勝ちたかったようですが、優勝したのは「富士のココ関」（５歳児女子）でした。５歳児は、唯一の男子が優勝を目指していましたが、残念！！我慢していましたが、最後は涙があふれてしまいました。また、他の女子も悔しくて涙が・・・。優勝者は優勝カップをもらい、他の子たちは頑張った証のメダルをもらいました。競い合うこと、勝敗があって悔しいけど受け入れること、すもうが怖い子もいたと思います。でも、すもう大会というゲーム（イベント）として楽しめるのには、積み重ねた経験が大切なのですね。来年の子どもたちの様子が今から楽しみです。











